

〒248-0007  
鎌倉市大町4-11-13  
電話 090-3903-1173  
email:tetsuya0719@hotmail.co.jp



中村 てつや

検索

鎌倉市政レポート 2025 秋冬号  
編集・発行 中村てつや

## 姉妹都市足利市との交流

鎌倉市は国内に**3つの姉妹都市**があります。



○山口県萩市 (1979年～)

○長野県上田市 (1979年～)

○栃木県足利市 (1982年～)

毎年一都市ずつ、互いに訪問し交流を重ねています。

令和7年度は足利市との交流の年です。足利市は鎌倉幕府の終焉にも関わった足利氏発祥の地です。しかし、互いにいがみ合うのではなくその歴史を受け入れたうえで、**平和的な交流**を続けています。

ちなみに、足利市の小学6年生のほとんどが修学旅行で鎌倉に来てくれているとのこと。



## 議会報告会開催！

「**市民の方々の声をもっと近くで聞きたい!**」そんな思いで、鎌倉市議

会で初めて役所を飛び出し、議会報告会を行いました。

11月30日に開かれた「秋の収穫まつり・技能祭」に市議会でブースを出し、動画で議会の報告をしながら、各市議が面談で皆様の声を集めさせていただきました。

**30名の市民がじっくりと話をしてくれました。**

「駐輪場を増やして」「公園を整備してほしい」等々。生活と直結したご意見をしっかり受け止め、政策に反映できるように提案していきます。



## 【9月定例議会】

### ○こども家庭相談について

こどもの事をなんでも相談できる窓口。令和6年度は335件の相談があり、そのうち虐待相談が76件ありました。相談員の方々は日々、こどもとその家族への支援をしています。しかし、子どもからの相談はほとんどないのです。市は**こどもが直接相談できる、権利を守る環境づくり**に取り組むと前向きな回答でした。

### ○地域福祉計画について

令和8年度より「地域福祉計画」が新しくなります。ただ役所が作ったお飾りにならないように、地域の**市民の意見を入れる**事、今後進めていくにも、**市民と共に実行していく仕組み**づくりを提案しました。見た目だけ良い計画になりませんように。

### ○包括的性教育について

**性教育において後進国と言われる日本**。正しい性の知識、人との関わり方、生き方等を網羅した**包括的性教育の導入**を提言しました。市よりそのエッセンスを取り入れた授業をしていくと回答ありましたが…今後も質問を重ねてきます。

## 【12月定例会議】

### ○福祉職職員について

福祉職採用は令和7年度は1名のみ。福祉職職員はまだまだ全然足りていません。近隣には何年も前から福祉職採用をしていて、実績ある市が多数。そんな中で鎌倉市を選んでもらわなければいけません。そのために**鎌倉の福祉職制度を整える提案**をしました。**福祉職としてキャリアパスを具体化、採用年齢の引き上げ、採用情報の発信の仕方**を提案しました。令和8年度の福祉職採用に期待！！

### ○材木座の津波避難対策について

東北地震から15年その間に材木座地域で行った津波対策は令和6年度にたぶのき公園の避難路の整備、令和元年度には夜間の被災に備えて停電対応型の街路灯の設置したことの2点。材木座保育園跡地や紅が谷の市営住宅跡地は、地域の方々と津波からの避難とまちづくりを考え進めていく。津波避難ビルである**鎌倉消防署は、移転後も防災対策を考えた活用を検討**していくと確認しました。



## 鎌倉市議会ではこんなことが起きている

- 松尾市長5期目当選**。所信表明行う。
- 鎌倉市民泊ガイドライン**運用開始。
- 鎌倉市いじめ防止対策推進条例**を可決。
- 「**日本国国章損壊の罪**」の早期制定を求める意見書の提出を**否決**。
- 市内小中学校の校内**フリースペース設置時期の前倒し**の陳情を採択。

- 令和7年10月から**入湯税導入**。**観光税**は令和9年10月導入を検討中。
- 物価高騰対策のための交付金は**1人当たり5000円の電子商品券**で交付。
- 各常任委員会**行政視察実施**。

詳しくはこちら→



どんなことも、  
ご相談ください！

連絡先  
tetsuya0719@hotmail.co.jp

略歴●1979年、八王子市生まれる。●2子の子育て中●明治学院大学社会福祉学科卒●横浜市福祉職職員として22年間職務に従事。延べ2万件の相談を受ける。横浜市を退職後、立憲民主党の公認を受け、令和7年4月に鎌倉市議会議員選挙に挑戦し初当選●教育福祉常任委員、広報委員会副委員長、会派・立憲民主党鎌倉市議会委員団所属。

